

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	積載荷重小委員会		主 査 名：井戸田秀樹 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)		委員長名：和田 章 主 査 名：神田 順
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひび割れやたわみ量に基づいた設計荷重の提示 ・ 屋上緑化、ヘビーゾーンなど、新しい用途に対する基礎データの提供 ・ 性能説明のための積載荷重の視覚化に関する検討 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	井戸田秀樹(名古屋工業大学), 久木章江(文化女子大学), 石川孝重(日本女子大学) 岩原昭次(崇城大学), 太田博章(竹中工務店), 高橋 徹(千葉大学) 寺田隆一(日建設計), 山村一繁(首都大学東京), 横山 裕(東京工業大学)		
設置 WG (WG 名:目的)	積載荷重の視覚化検討 WG: 所有者に対する積載荷重説明ツールの開発		
2007 年度予算	250,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s23/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. ひび割れに基づいた設計用積載荷重の検討を行った. 2. 緑化された住宅の屋上設計用積載荷重を提示した. 3. ヘビーゾーンの設計用積載荷重の実態を把握し, 問題点を提示した. 4. 積載荷重視覚化の方法についてアンケート調査に基づいて検討した.
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題点は特になし 2. 床や梁のたわみに基づいた設計用積載荷重の検討, 説明用視覚化ツールの完成, データ不足用途の実情調査などが今後の課題